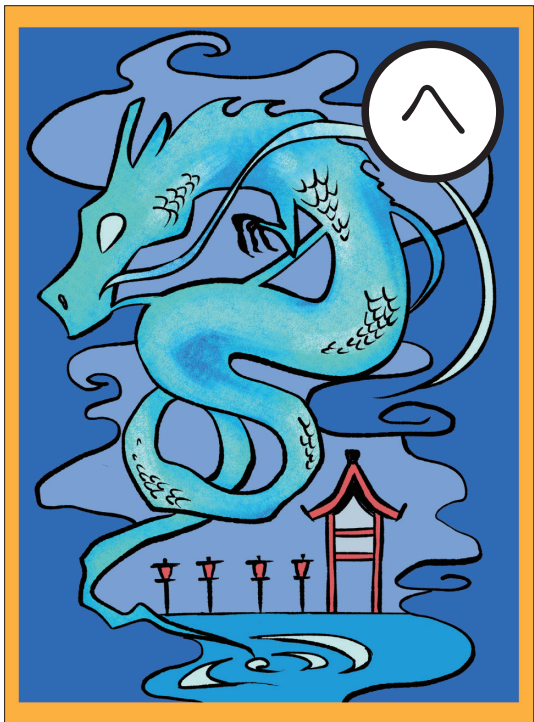




はるす
春過ぎ
ホテルが舞いとぶ
季節かな

びんたつと
読んだら間違い
敏達さん

ふたごづか
二子塚
子どものころの
秘密基地

べんてんいけ
弁天池
青龍が棲む
言い伝え

ほっかいどう
北海道
稲作伝えた
パイオニア

④ 春が過ぎ、初夏の6月上旬～中旬に唐川にて「からかわ・ほたる観賞会の夕べ」が開催されます。暗くなるにつれ、光りだすホタルたちを多くの人が楽しみにしています。唐川は保護区域に指定されており、地元では、「唐川ホタルを守る会」の皆さんが除草や清掃活動を行い、ホタルが棲める環境を整えています。

⑤ 敏達天皇は第30代天皇に即位した人物です。在位14年に48歳で亡くなられ、母君の石姫皇女の墓である磯長の陵に合葬されたと『日本書紀』に記されています。敏達天皇陵は太子町に最初に造られた天皇陵で、町で唯一の前方後円墳です。全長は約93メートルで周囲には空濠を巡らせています。周辺には埴輪が並べられ、古墳時代の後期前半に築造されたと考えられています。

⑥ 二子塚古墳は、推古天皇陵の南東約200メートルにある、2つの方墳をつなげた珍しい形の古墳で、それぞれの方墳にはほぼ同形同大の横穴式石室と石棺が納められています。推古天皇が亡くなる時に、息子の竹田皇子の墓へ一緒に葬るようにと遺言したこと、地元では二子塚古墳こそ本当の推古天皇と竹田皇子の墓との言い伝えも残っており、地元の方々に愛されています。

⑦ 聖徳太子御廟の東側には、青龍が棲んでいると伝わる弁天池があります。昔から聖地の四方は青龍・白虎・玄武・朱雀に守られていると言われていますが、弁天池が聖徳太子信仰の聖地とされていた観福寺の東側にあることから、そこに青龍がいると言われていたのでしょう。

⑧ 明治時代に北海道で初めて米作りを成功させた、寒地稲作の父と言われる中山久蔵は、太子町春日の出身です。当時、道南より北の寒地では稲作は向きとされていましたが、久蔵の高い志のもと、米を収穫することに成功しました。久蔵が作った種もみは開拓農民に無償で配られ、北海道の米作りが広がっていきました。光福寺には寄付したことを示す「寄進 中山久蔵」と彫られた石段が残っています。